

EPSON Color Calibrator2 for LASER

取扱説明書

このたびはCPS ソフトリッパ-Plus3 for LASERをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本ユーティリティは、CPS ソフトリッパ-Plus3 for LASER専用のMacintosh用プリンタキャリブレーションツールです。
本書では、セットアップ方法と操作方法など、本ユーティリティを使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。

目次

本書中の画面と表記について	3
本ユーティリティの概要と目的	4
必要なシステムの確認	4
セットアップと操作手順について	5
セットアップの前に	5
操作の前に	5
セットアップと操作手順	6
セットアップ手順	6
キャリブレーションの操作手順	7
濃度調整	12
トラブルシューティング	13

本書中の画面、表記について

掲載画面について

- ・本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- ・本書に掲載する Macintosh の画面は、特に指定がない限り Mac OS X 10.3.9 の画面を使用しています。

Macintosh の表記について

Mac OS X v10.3.9

Mac OS X v10.4.x

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Mac OS X 10.3.9」、「Mac OS X 10.4.x」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Mac OS」と表記をします。

本ユーティリティの概要と目的

EPSON Color Calibrator2 for LASER の概要

対応測色器を使用し、プリンタキャリブレーションを行うソフトウェアです。
トナーの濃度を段階的に調整できるトーンカーブ編集機能もサポートしており、
測色器なしでも簡単な濃度調整が可能です。

キャリブレーションの目的

キャリブレーションは、常に一貫した CPS ソフトリッパ+Plus3 for LASER (以下、本機)が理想とするカラーで出力することを目的としています。
キャリブレーション曲線は、実際の測定値とキャリブレーションセットに基づいて生成されます。
測定値は、プリンタの実際のカラー状況を表し、キャリブレーションセットはプリンタの理想カラー状況を表すターゲット値が含まれています。
キャリブレーションを適用することで、実際の測定値とターゲット値の差異が補正され、本機の理想カラーで出力することが可能になります。

必要なシステムの確認

対象 OS	Mac OS X 10.3.9 / Mac OS X 10.4.x
PC	上記 OS が動作する Macintosh
メモリ	256MB 以上
HDD	50MB 以上の空き容量

対応測色器

EFI 社製の EFI Color Profiler

GretagMacbeth 社製の Eye-One Pro 測色器(UV フィルタ装着モデル*1)

*1 UV フィルタが装着されていないモデルは使用可能ですが、精度が低下する場合があります。
UV フィルタの有無については、Eye-One Pro 測色器のマニュアルをご参照ください。

セットアップと操作手順について

セットアップの前に

実際にセットアップを始める前に、次の点についてご確認ください。

ウイルスチェックなどの他のプログラムは終了していますか？

ウイルスチェックプログラムがコンピュータにインストールされている場合は、そのプログラムの機能を停止してからインストールを始めてください。また、その他のアプリケーションソフトウェアがすでに起動している場合には、すべて終了させてからインストールを始めてください。

本機のPostScriptドライバはインストールされていますか？

本ユーティリティインストールする前に本機の PostScript ドライバをインストールしてください。インストール方法については CPS ソフトリッパーPlus3 for LASER の取扱説明書を参照してください。

操作の前に

測色器は Mac に接続され、正しく認識されていますか？

測色器の USB ドライバがインストールされていないと測色器の認識ができません。本ユーティリティより先に測色器の USB ドライバのインストールを行ってください。測色器の USB ドライバのインストール方法は機器本体の取扱説明書を参照ください。

プリンタは印刷可能な状態ですか？

プリンタの動作確認を行ってプリンタが正しく動作していること、プリンタとコンピュータが正しく接続されていること、プリンタが印刷可能状態になっていることをインストール前に確認してください。

プリンタの動作確認方法については、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

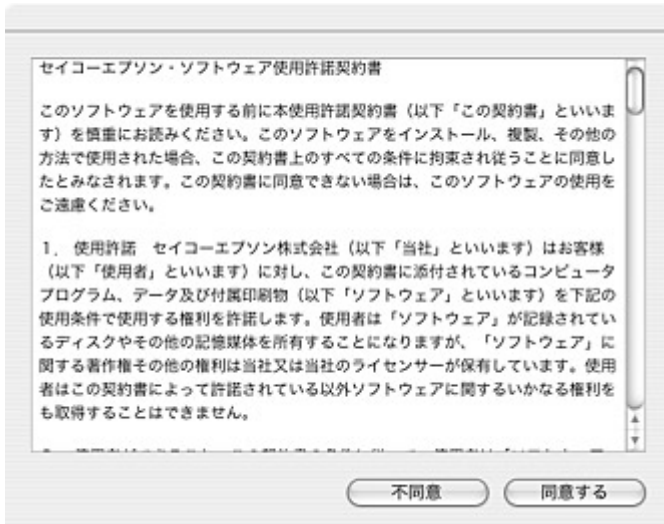
セットアップと操作手順

セットアップ手順

1. ダウンロードしてきた ECC2mac.dmg ファイルをダブルクリックしてください。
ボリュームアイコン(EPSON_ColorCalibrator2_for_LASER)が展開されます。
ボリュームアイコン中の EPSON_ColorCalibrator2_for_LASER をアプリケーションフォルダにコピーしてください。



2. アプリケーション (EPSON_ColorCalibrator2_for_LASER) を実行してください。
3. 本アプリケーションの初回起動時には、使用許諾契約画面が表示されます。
熟読後、同意される場合は「同意する」ボタンを押してください。



本製品のアンインストールについて

インストールしたアプリケーションフォルダの内の EPSON_ColorCalibrator2_for_LASER を削除してください。

キャリブレーションの操作手順

Step1 : プリンタ選択

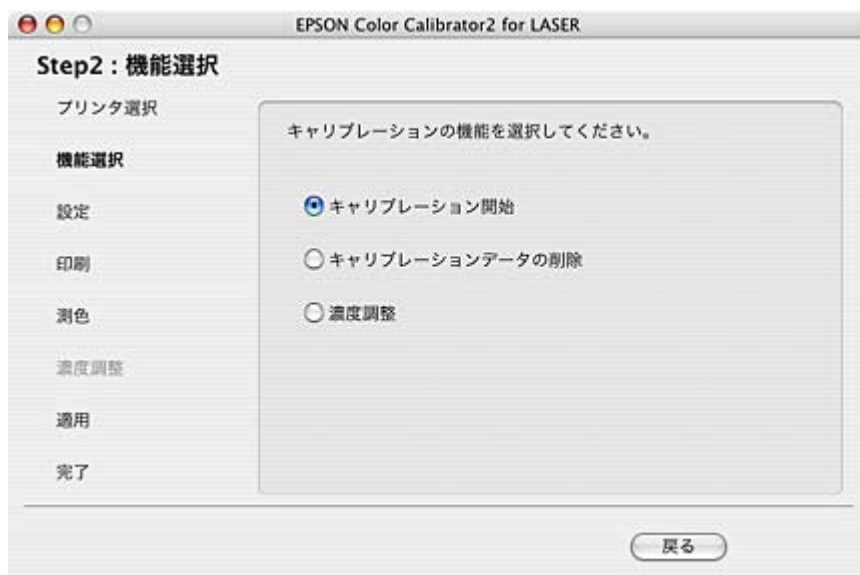
EPSON Color Calibrator2 for LASER を起動し、使用許諾契約画面に同意すると「Step1:プリンタ選択」画面が表示されます。

プリンタ名に [EPSON LP-S7000PS] が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。使用許諾契約画面は初回起動時のみ表示されます。



Step2 : 機能選択

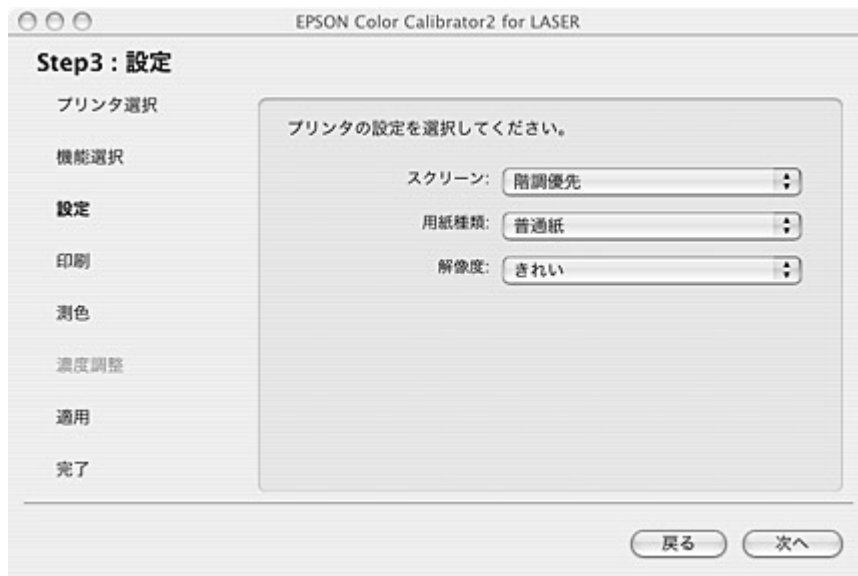
[キャリブレーション開始]にチェックを入れ、[次へ]をクリックしてください。



[キャリブレーションデータの削除]と[濃度調整]については12ページをご参照ください。

Step3 : 設定

設定ダイアログにてスクリーン設定を選択し、[次へ]をクリックしてください。
用紙種類は[普通紙]のみ、解像度は[きれい]のみの設定です。



Step4 : 印刷

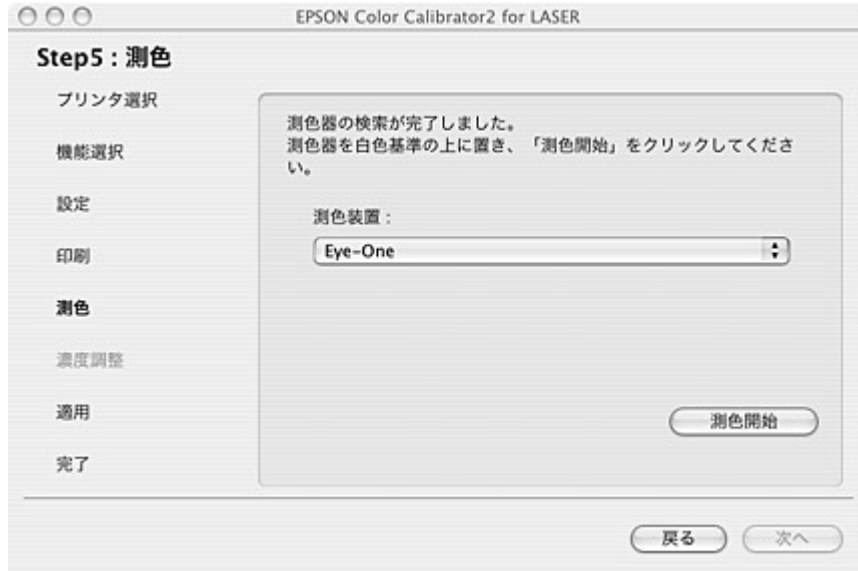
印刷ダイアログにて[測色シート]と[台紙]をそれぞれ選択し、[印刷]をクリックしてください。
印刷が終了したら、[次へ]をクリックします。
測色シートを印刷すると[キャリブレーションシート]が出力されます。



Step5 : 測色

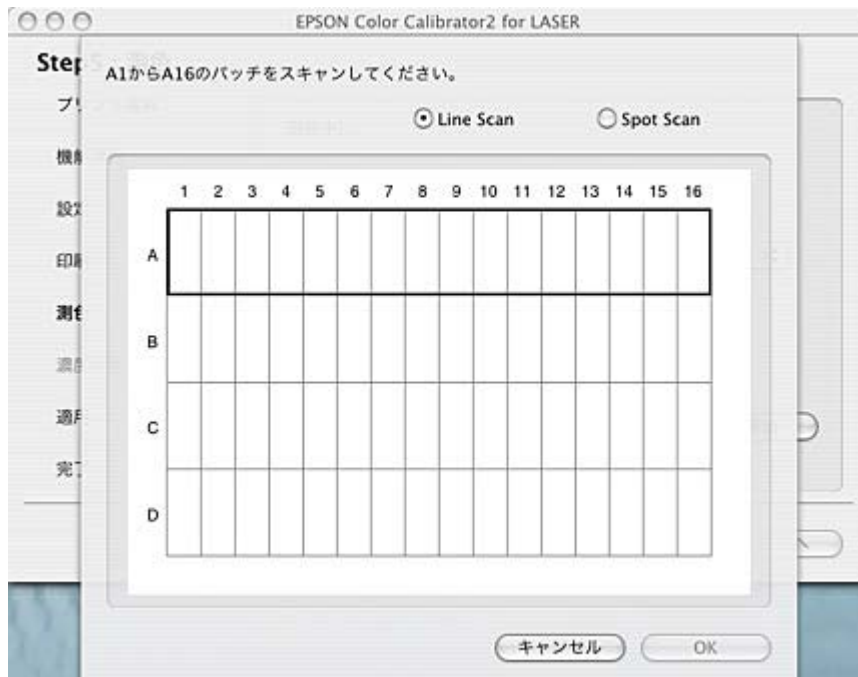
(1) 測色器との接続を確認するダイアログが表示されます。

Eye-One Pro の USB ドライバがインストールされていないと測色器を使用できません。

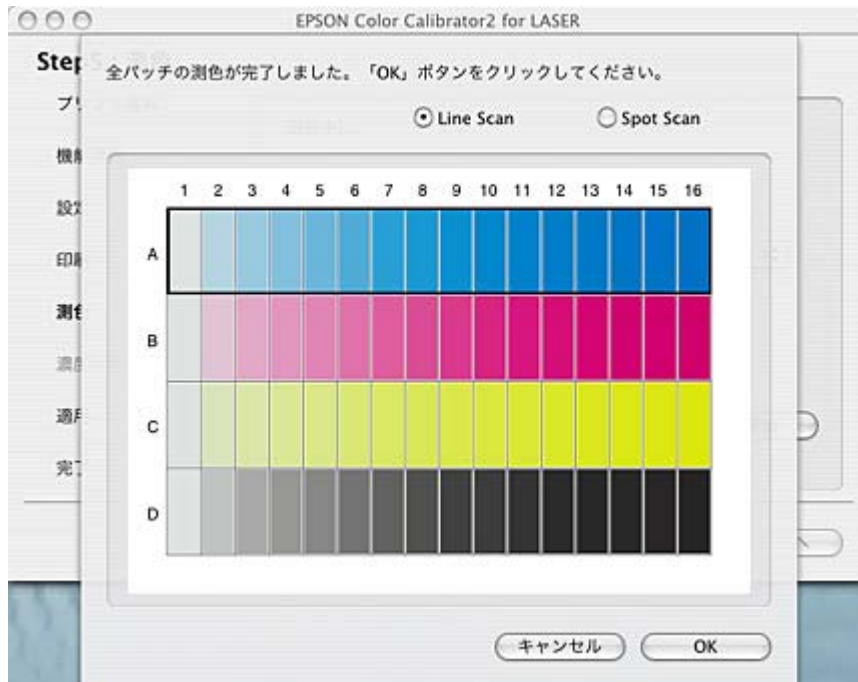


(2) A (シアン)、B (マゼンダ)、C (イエロー)、D (ブラック) の順番に各色 16 パッチをスキャンしてください。

Line Scan、Spot Scan の方法については、測色器のマニュアルを参照ください。

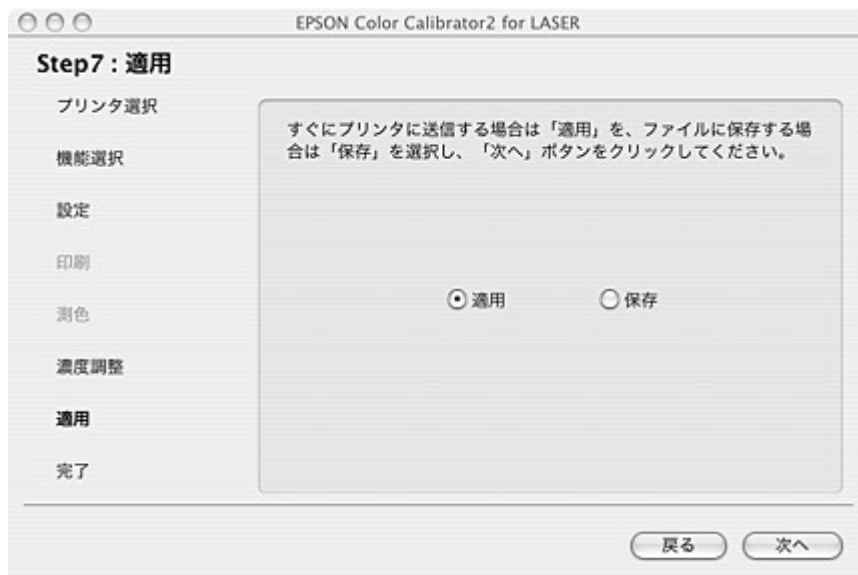


(3) 全パッチの測定を終了させ、[OK]ボタンをクリックしてください。



Step7 : 適用

キャリブレーション情報をプリンタに適用する場合は [適用] をクリックし、[次へ]をクリックしてください。



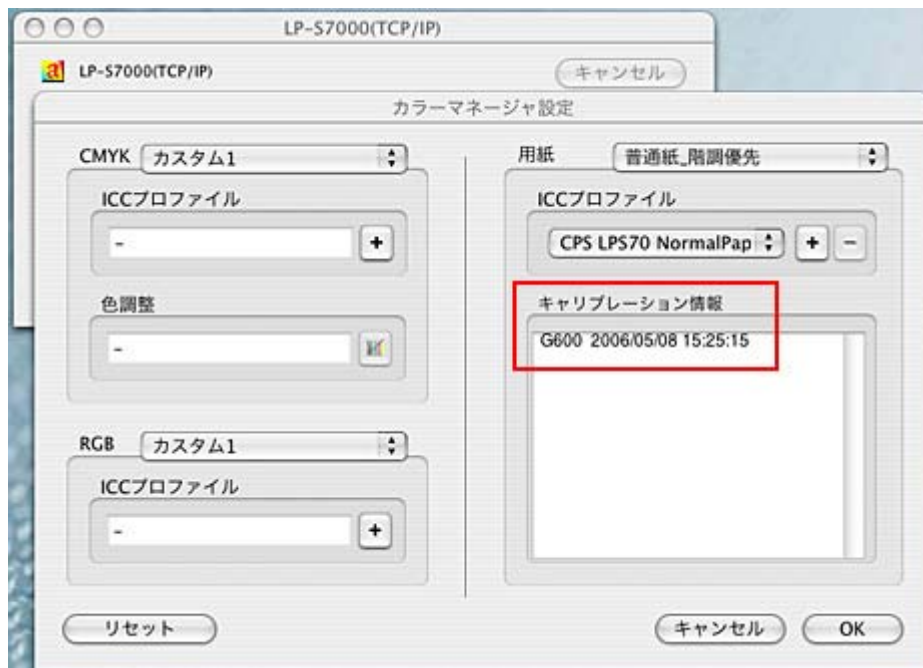
ファイルに保存する場合は「保存」を選択してください。

Step8 : 完了

以上でキャリブレーション作業は終了です。



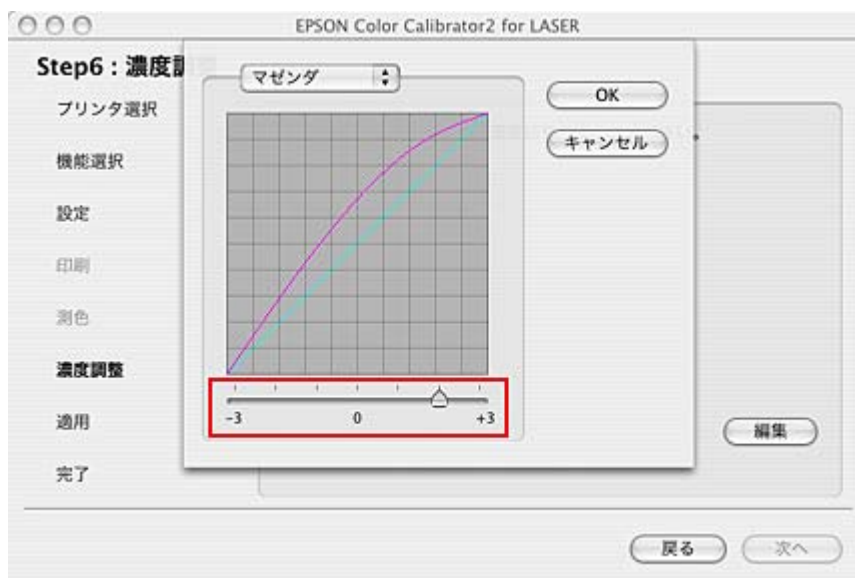
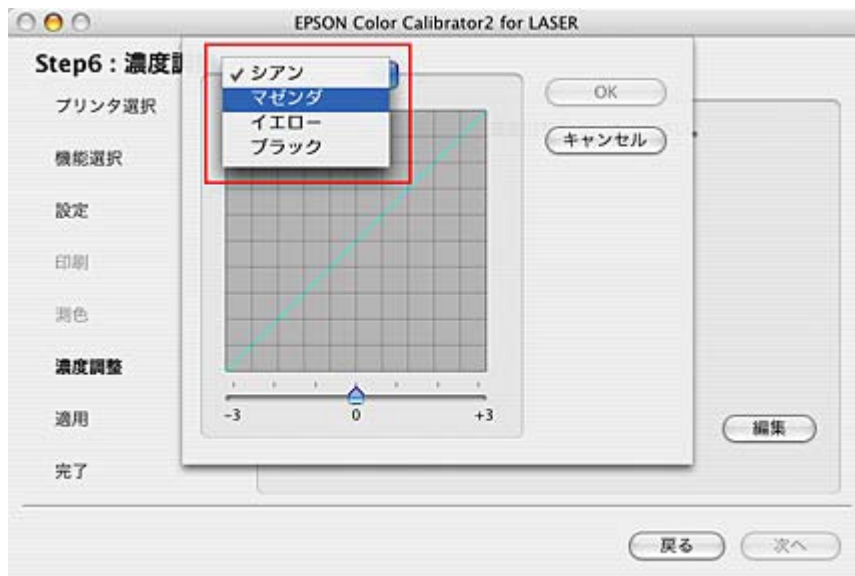
キャリブレーションの状況については、PS サーバーのカラーマネージャ設定ダイアログ [キャリブレーション情報]にてご確認ください。



濃度調整(Step6 : 濃度調整)

トーンカーブを調整することでトナーの濃度調整を行います。
調整の手順

1. [Step2 : 機能選択] 画面より[濃度調整]を選択します。
2. [Step3 : 設定] 画面にてスクリーンの設定を選択します。
3. [Step6 : 濃度調整]画面にて、[編集]ボタンをクリックしてください。
トナーの濃度を調整したい色(シアン、マゼンダ、イエロー、ブラック)を選択し、スライドを動かして調整をしてください。-3 から+3 まで段階的に設定ができます。



キャリブレーションデータの削除

キャリブレーション適用後のデータを削除します。

- [Step2 : 機能選択] 画面より[キャリブレーションデータの削除]を選択し、操作を行ってください。

トラブルシューティング

現象	説明と対応
「対応プリンタがインストールされていません...」というメッセージが表示され、アプリケーションが起動しない。	プリンタとの接続を確認してください。
[Step4:印刷]において、測色シート、台紙が印刷できない。	プリンタとの接続を確認してください。 もしくは、A4用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 (測色シート、台紙はA4で出力されます。)
[Step5:測色]において、測色器が見つからない。	測色器との接続を確認してください。 もしくは、測色器のドライバが正しくインストールされていることを確認してください。また、Eye-One Display 測色器には対応していません(検索されません)ので、ご注意ください。 1
[Step5:測色]の測色ダイアログにおいて、測色が失敗する。	測色ダイアログを一度閉じていただき、再度、「測色開始」ボタンをクリックする際に、測色器が白色基準の上に正しくセットされていることを確認してください。 1
[Step6:濃度調整]において、トーンカーブが既に編集されている。	前回濃度調整時の編集が記憶されています。その時点でのプリンタの濃度特性ではありませんので、ご注意ください。
キャリブレーションが適用できない。	プリンタとの接続を確認してください。
[Step2:機能選択]において、「キャリブレーション開始」を選択し、測色器を使用してキャリブレーションを行った場合に、印刷結果が思わしくないことがある。	測色ダイアログにおいて、正しい方法で測色を行っているか確認してください。 1 また、測色時に、以下のことをご確認ください。 ・印刷した測色シートの下に台紙を敷いている ・印刷した測色シート上の測色位置と、測色ダイアログのカーソル位置が一致している
キャリブレーションの適用状態(適用/削除)が変更されている。	1つのEPSON PS Serverに対して、複数のクライアントからキャリブレーションの適用/削除が行えるため、本ソフトウェアの使用者を制限することをお勧めいたします。 また、EPSON PS Serverにおいて、「プリンタの再選択」を行うと、適用されていたキャリブレーションデータは削除されます。 ご注意ください。
[Step3:設定]において選択した用紙種類、解像度以外でもキャリブレーションが適用されている。	[Step3:設定]における各設定は、[Step4:印刷]における測色シート印刷時のプリンタの設定になります。 ただし、キャリブレーションは、各スクリーン個別に適用可能ですが、各用紙種類、各解像度それぞれ個別には適用できません。 そのため、[Step3:設定]で選択された用紙種類、解像度以外でもキャリブレーションが適用されます。
[Step4:印刷]、[Step7:適用]において、「送信中...」のプログレスバーが表示されたまま送信が終了しない。	EPSON PS Server が起動していることを確認してください。 本アプリケーション起動中は、対象のEPSON PS Server が動作しているPCはスリープさせないでください。

1 測色器のセットアップ方法と使用方法については、各測色器のマニュアルをご参照ください。